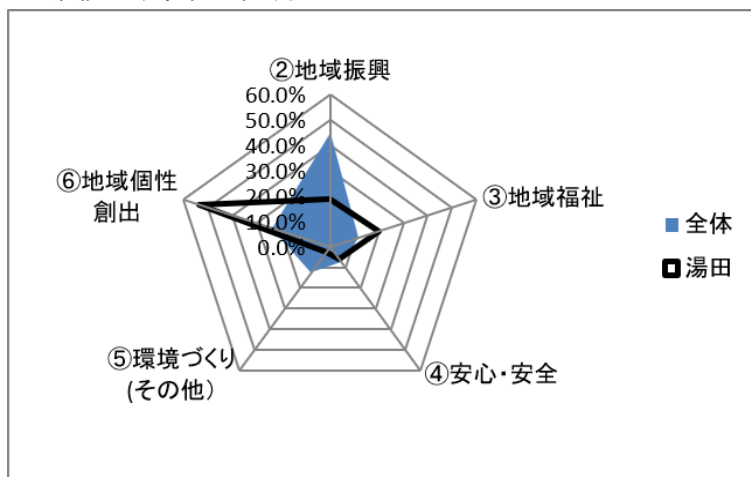


湯田地区コミュニティ運営協議会 地域づくり交付金事業概要(令和7年度)

■地域の情報

地域人口	12,644人	自治会数	15
世帯数	6,310世帯	自治会加入率	68.4%

※数値は、令和8年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	10,261,000 円
交付金決算額	10,261,000 円
その他収入	2,595,974 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	5,179,353 円
②地域振興	1,165,051 円
③地域福祉	1,226,957 円
④安心・安全	354,526 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,456,000 円
⑤環境づくり(その他)	147,125 円
⑥地域個性創出	3,327,962 円
決算総額	12,856,974 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「住み良さを未来へ繋ぐ湯田のまち」をキャッチフレーズに、第3次地域づくり計画の5年目であり、その計画の実践を通じて、より一層住み良いまちづくりを推進していきます。

■総括

第3次湯田地区地域づくり計画の5年目(最終年度)を迎え、計画に基づく各種取組の実施とその効果発現に向けて取り組みました。湯田地区の三大事業の一つである「大運動会」は第60回の節目を迎え、天候にも恵まれ3年ぶりの開催となりました。また、同じく三大事業である二つの事業「ふれあい安心安全フェスタ」及び「ふるさとまつり」については、今年度6月にオープンした「湯田温泉こんこんパーク」をメイン会場にして、天候に左右されず開催することができました。

今後も地域にとって重要な事業はより充実したものにして行くよう、各種団体と連携しながら進めてまいります。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長及び事務員人件費、事務費
② 地域振興	広報活動、地域づくり活動、交流事業の推進、地域スポーツの振興
③ 地域福祉	高齢者福祉事業、子どもの居場所づくり、夏休みこども企画、子ども福祉事業、少年綱引き大会、親子クッキング、ふるさとまつり、人権学習
④ 安心・安全	交通安全教室、総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ、地域安全に向けた活動、青少協啓発・非行防止活動、反射鏡設置等補助事業
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物等)、環境美化活動、湯田中VS活動、湯田小PTA環境整備活動
⑥ 地域個性創出	郷土の歴史文化の活用、行事用備品等整備

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	交流事業の推進 (第60回湯田地区町内親睦大運動会)	決算額	152,049円
	目的	地域内での親睦・交流を深めるとともに、健康づくりを推進します。		
	実施内容	各町内対抗での大運動会		
	実施時期	令和7年5月11日		
	参加人数	1,500人		
	成果	地域内における世代間交流を図り、併せて健康増進の場として取り組むことができました。		
	評価	3年ぶりの開催であり、また、第60回の節目の記念大会であったことから、多くの来場者により盛会裏に開催することができました。		
	今後に向けて	来年度以降は、競技内容の見直しと1日開催について検討します。		
②	事業名	総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ	決算額	210,126円
	目的	安心安全に対する意識の高揚を図ります。		
	実施内容	地域の防災に対する意識の高揚と、大規模災害に備えての避難訓練及び防災に係る研修を行い、災害時においても円滑な運営が行われるよう全町内会で取り組みました。		
	実施時期	令和7年9月28日		
	参加人数	600名程度		
	成果	会場を湯田温泉こんこんパークに移しての開催となりました。NHKの防災講演会をメインに、被災時にとるべき行動や減災に役立つ知識の習得に努めました。		
	評価	各町内会長はじめ防災担当者、社会福祉協議会等関係団体との連携を確認できました。		
	今後に向けて	開催会場、内容等について、検討します。		
③	事業名	交流事業の推進 (第36回ゆだふるさとまつり)	決算額	406,142円
	目的	地域の団体・サークルの学習発表及び地域住民の交流を図ります。		
	実施内容	第36回湯田ふるさとまつり		
	実施時期	令和7年10月19日		
	参加人数	約4,000人		
	成果	メイン会場を湯田温泉こんこんパークに移したことから、天候に左右されずバザー、屋台、模擬店や餅まきを実施することができるようになりました。		
	評価	各種団体と地域の皆さんが協力しながら、盛りだくさんのイベントを実施することができました。		
	今後に向けて	今後も、湯田温泉こんこんパーク、地域交流センター、サンフレッシュ山口の3施設の連携強化を目指します。		